13
4-2

嘉永三庚戌年暦

南都陰陽師

藤木長門

国立国会図書館　タイトル『南都暦』　請求記号 寄別12-6-13
ガラス使用

嘉永三年うのえいぬ乃天保十二寅元暦 宿値年 凡三百五十四日

大さいいぬの方 いぬむかひて方こ
但本とさこしまて
大ちやうえんむまの方 三年ふさう
大あんさるの方 ひつじむかひて
さんとせす

とくあきの方
さるとりの方は

金神

さいけうひつじの方 むかひて
さいえんとらの方 むかひて
さいせつうしの方 ひつじ方
ほうこうたんいぬの方 むかひて
へうひんとらの方 むかひて大ふへ
ちくるいふ

土公 春八年 夏八年 秋八年 冬八年にて

正月大 二月小 三月大 四月小
五月小 六月大 七月小 八月大
九月小 十月大 十一月小 十二月大

正月 建 戌寅 四曜宿値月 家宅火曜値朔日

一日 さるのえんかまさむ金
日帯そく三分半 巳時分下の左りかけそくめ七時六分左の下より巳
巳時分三分余かけそくめ六分えりゆのあつ入西國そ六分えりゆのあつ入るへ

二日 さるのとのひつじとる金 吉書始 巳時そくあくひつじとるめそくめさそくめ
三日 ひのえさる火 るのうそめるのうそめるのうそめ方こ
あきまひたつのあすきえめ方こ

四 ひのとのとり 水 ●田倉大ふのちろ日くの金は
五 つちのとのいぬ 木 弥は田倉ふく日天火ちろ
六 かのえねひく 土 月とくにおの日ちのえのちは
七 かのとのうし 土 雨水正月中明六時九分日の出より日入まで 昼四五刻半 夜五四刻半
八 きのえとらく 金 大ちろう日けんふくうめとうう
九 きのとのうさう 金 弥はやてしてまきさう
十 ひのえたつ 火 ちろく大ちろふく日らしてふのうは
十一 ひのとのみ 火 大ちろうちろ日めめん地火入ちろう
十二 つちのえうま 弥は大ちろう月とくいちうちは本とり
十三 つちのとひつじ 弥はいてあさまちろう
十四 かのえさる 弥ふ
十五 かのとのとり 土 ●
十六 きのえいぬ 金 きのとのとり天あん田倉月とくちろ日
十七 きのとのうい 弥は天あん田倉天火ちろ
十八 ひのえねひく 木 八せんのちめ弥は天あんことちのえ
十九 ひのとのうし 木 水日 天あんことちのえ
廿 つちのえとら 弥はけんふくのちろ日ふくのえ
廿一 つちのとのう 弥

啓蟄三月廿日明六時三分日の出り日入申　昼四十二刻半余　夜五十七刻余

二月小建　己卯　昴宿　奎木狼

廿三	ひのと	とり	土	未日	
廿四	ひのえ	ね	土		
廿五	つちのと	うし	土	未日	弥生大建　地火
廿六	つちのえ	とら	火		大三月　月とくちのこと
廿七	うのと	う	火		弥生　大三月
廿八	うのえ	たつ	木		大三月　八日ふく日
廿九	ひのと	み	木		
卅	ひのえ	うま	木	未日	八ぜんのおこり冊倉ちう日
十	つちのと	ひつじ	金		天あん冊倉月とくめつのんこまさこう
十一	つちのえ	さる	金		天あんふく日めとうこそすつこうは
十二	うのと	とり	火		天あんこうこつめとうこ
十三	うのえ	ね	火		天あん天火ちうしゃく
十四	ひのと	うし	水		地火
十五	ひのえ	とら	水		大三月
十六	つちのと	う	土		弥生　大三月　天あん大三月せい火
十七	つちのえ	たつ	土		天あんちのこと
十八	うのと	み	金		大三月　月とくいつまつ
十九	うのえ	うま	金		大三月　月とくいつまつ
廿	ひのと	ひつじ	火		大三月　月とくいつまつ
廿一	ひのえ	さる	火		大三月　月とくいつまつ
廿二	つちのと	とり	木		大三月　月とくいつまつ
廿三	つちのえ	ね	木		大三月　月とくいつまつ
廿四	うのと	うし	土		大三月　月とくいつまつ
廿五	うのえ	とら	土		大三月　月とくいつまつ
廿六	ひのと	う	金		大三月　月とくいつまつ
廿七	ひのえ	たつ	金		大三月　月とくいつまつ
廿八	つちのと	み	火		大三月　月とくいつまつ
廿九	つちのえ	うま	火		大三月　月とくいつまつ
卅	うのと	ひつじ	木		大三月　月とくいつまつ
十一	うのえ	さる	木		大三月　月とくいつまつ

春分二月中朝五時三分日の出り日入申　昼五十五刻半余　夜五十刻余

十一	ひのと	とり	金		弥生　大三月　地火
十二	ひのえ	ね	金		大三月　月とくちのこと
十三	つちのと	うし	火		弥生　大三月
十四	つちのえ	とら	火		大三月　八日ふく日
十五	うのと	う	水		
十六	うのえ	たつ	水		
十七	ひのと	み	土		
十八	ひのえ	うま	土		
十九	つちのと	ひつじ	金		
廿	つちのえ	さる	金		
廿一	うのと	とり	火		
廿二	うのえ	ね	火		
廿三	ひのと	うし	木		
廿四	ひのえ	とら	木		
廿五	つちのと	う	土		
廿六	つちのえ	たつ	土		
廿七	うのと	み	金		
廿八	うのえ	うま	金		
廿九	ひのと	ひつじ	火		
卅	ひのえ	さる	火		
十一	つちのと	とり	木		
十二	つちのえ	ね	木		
十三	うのと	うし	土		
十四	うのえ	とら	土		
十五	ひのと	う	金		
十六	ひのえ	たつ	金		
十七	つちのと	み	火		
十八	つちのえ	うま	火		
十九	うのと	ひつじ	木		
廿	うのえ	さる	木		
廿一	ひのと	とり	水		
廿二	ひのえ	ね	水		
廿三	つちのと	うし	土		
廿四	つちのえ	とら	土		
廿五	うのと	う	金		
廿六	うのえ	たつ	金		
廿七	ひのと	み	火		
廿八	ひのえ	うま	火		
廿九	つちのと	ひつじ	木		
卅	つちのえ	さる	木		
十一	うのと	とり	水		
十二	うのえ	ね	水		
十三	ひのと	うし	土		
十四	ひのえ	とら	土		
十五	つちのと	う	金		
十六	つちのえ	たつ	金		
十七	うのと	み	火		
十八	うのえ	うま	火		
十九	ひのと	ひつじ	木		
廿	ひのえ	さる	木		
廿一	つちのと	とり	水		
廿二	つちのえ	ね	水		
廿三	うのと	うし	土		
廿四	うのえ	とら	土		
廿五	ひのと	う	金		
廿六	ひのえ	たつ	金		
廿七	つちのと	み	火		
廿八	つちのえ	うま	火		
廿九	うのと	ひつじ	木		
卅	うのえ	さる	木		
十一	ひのと	とり	水		
十二	ひのえ	ね	水		
十三	つちのと	うし	土		
十四	つちのえ	とら	土		
十五	うのと	う	金		
十六	うのえ	たつ	金		
十七	ひのと	み	火		
十八	ひのえ	うま	火		

清明三月廿日書九時三分日の出り日入申　昼五十二刻半余　夜四十七刻半余

廿四	ひのと	ひつじ	土		冊倉ちうとくくにすつこうは
廿五	ひのえ	さる	土		冊倉めつのんこまさこう
廿六	つちのと	とり	火		大三月　月とくちのこと
廿七	つちのえ	ね	火		天一天上　天一天上
廿八	うのと	うし	木		大三月　五むの日めつのん地火のこちは
廿九	うのえ	とら	木		
卅	ひのと	う	土		
十一	ひのえ	たつ	土		
十二	つちのと	み	金		
十三	つちのえ	うま	金		
十四	うのと	ひつじ	火		
十五	うのえ	さる	火		
十六	ひのと	とり	木		
十七	ひのえ	ね	木		
十八	つちのと	うし	土		
十九	つちのえ	とら	土		
廿	うのと	う	金		
廿一	うのえ	たつ	金		
廿二	ひのと	み	火		
廿三	ひのえ	うま	火		
廿四	つちのと	ひつじ	土		冊倉ちうとくくにすつこうは
廿五	つちのえ	さる	土		冊倉めつのんこまさこう
廿六	うのと	とり	水		大三月　月とくちのこと
廿七	うのえ	ね	水		天一天上　天一天上
廿八	ひのと	うし	土		大三月　五むの日めつのん地火のこちは
廿九	ひのえ	とら	土		
卅	つちのと	う	金		
十一	つちのえ	たつ	金		
十二	うのと	み	火		
十三	うのえ	うま	火		
十四	ひのと	ひつじ	木		
十五	ひのえ	さる	木		
十六	つちのと	とり	水		
十七	つちのえ	ね	水		
十八	うのと	うし	土		
十九	うのえ	とら	土		
廿	ひのと	う	金		
廿一	ひのえ	たつ	金		
廿二	つちのと	み	火		
廿三	つちのえ	うま	火		
廿四	うのと	ひつじ	土		冊倉ちうとくくにすつこうは
廿五	うのえ	さる	土		冊倉めつのんこまさこう
廿六	ひのと	とり	火		大三月　月とくちのこと
廿七	ひのえ	ね	火		天一天上　天一天上
廿八	つちのと	うし	木		大三月　五むの日めつのん地火のこちは
廿九	つちのえ	とら	木		

三月大　建　庚辰　畢宿　婁金狗

十一	うのと	う	土		冊倉ちうとくくにすつこうは
十二	うのえ	たつ	土		冊倉めつのんこまさこう
十三	ひのと	み	金		大三月　月とくちのこと
十四	ひのえ	うま	金		天一天上　天一天上
十五	つちのと	ひつじ	火		大三月　五むの日めつのん地火のこちは
十六	つちのえ	さる	火		
十七	うのと	とり	木		
十八	うのえ	ね	木		
十九	ひのと	うし	土		
廿	ひのえ	とら	土		
廿一	つちのと	う	金		
廿二	つちのえ	たつ	金		
廿三	うのと	み	火		
廿四	うのえ	うま	火		
廿五	ひのと	ひつじ	土		冊倉ちうとくくにすつこうは
廿六	ひのえ	さる	土		冊倉めつのんこまさこう
廿七	つちのと	とり	火		大三月　月とくちのこと
廿八	つちのえ	ね	火		天一天上　天一天上
廿九	うのと	うし	木		大三月　五むの日めつのん地火のこちは
卅	うのえ	とら	木		
十一	ひのと	う	土		
十二	ひのえ	たつ	土		
十三	つちのと	み	金		
十四	つちのえ	うま	金		
十五	うのと	ひつじ	火		
十六	うのえ	さる	火		
十七	ひのと	とり	木		
十八	ひのえ	ね	木		
十九	つちのと	うし	土		
廿	つちのえ	とら	土		
廿一	うのと	う	金		
廿二	うのえ	たつ	金		
廿三	ひのと	み	火		
廿四	ひのえ	うま	火		
廿五	つちのと	ひつじ	木		冊倉ちうとくくにすつこうは
廿六	つちのえ	さる	木		冊倉めつのんこまさこう
廿七	うのと	とり	水		大三月　月とくちのこと
廿八	うのえ	ね	水		天一天上　天一天上
廿九	ひのと	うし	土		大三月　五むの日めつのん地火のこちは
卅	ひのえ	とら	土		
十一	つちのと	う	金		
十二	つちのえ	たつ	金		
十三	うのと	み	火		
十四	うのえ	うま	火		
十五	ひのと	ひつじ	木		
十六	ひのえ	さる	木		
十七	つちのと	とり	水		
十八	つちのえ	ね	水		
十九	うのと	うし	土		
廿	うのえ	とら	土		
廿一	ひのと	う	金		
廿二	ひのえ	たつ	金		
廿三	つちのと	み	火		
廿四	つちのえ	うま	火		
廿五	うのと	ひつじ	木		冊倉ちうとくくにすつこうは
廿六	うのえ	さる	木		冊倉めつのんこまさこう
廿七	ひのと	とり	水		大三月　月とくちのこと
廿八	ひのえ	ね	水		天一天上　天一天上
廿九	つちのと	うし	土		大三月　五むの日めつのん地火のこちは
卅	つちのえ	とら	土		

穀雨三月中暮六時分日の出る日金そ　昼五十四刻半　夜四十五刻半

立夏四月廿日明六時分日の出る日金そ　昼五十六刻半　夜四十三刻半

四月小建　辛巳　紫角宿　昴日よろ

小満四月中暮六時四分日の出る日金そ　昼五十八刻余　夜四十刻半余

穀雨三月中暮六時九分日の出る日金そ　昼五十九刻半余　夜四十刻余

立夏四月廿日明六時分日の出る日金そ　昼六十刻　夜三十八刻

小満四月中暮六時四分日の出る日金そ　昼六十四刻　夜三十六刻

国立国会図書館　タイトル『南都暦』　請求記号 寄別12-6-13　ガラス使用

芒種五月ゼウ朝四時九分谷の出り日金

夜四十刻半 六り金 昼五十九刻半余

夜三十四刻半余 昼六十五刻余

五月小建 壬午 参宿 畢月あうし

大ミそう 五ゼム日

入梅 天一天上

天一ゼやうりう

大ミそう 五ゼム日 おさうしう

きうく月とくいちうし

ふく日めうりん地火

ゑまぬりおさうしう

弁ゑ月 日ふまのうし

弁ゑ月 大ミそう 天あん毋金入ゑまし

天ゑん月とくやうてさひ〜きこう

弁ゑ月 大ミそう 天あんふく日ミそうゑ月

くてゑゑ日

十方くれ 入大ミそう ちのこと 大ゑゑ地火

五ゼム日ふく日さひ〜こう

八ミそう ちうし日

大ミそう 天あん毋金入ゑまし

天ゑん月とくやうてさひ〜きこう

弁ゑ月 大ミそう 天あんふく日ミそうゑ月

くてゑゑ日

十方くれ 入大ミそう ちのこと 大ゑゑ地火

五ゼム日ふく日さひ〜こう

八ミそう ちうし日

二	金	木	水	土	日	月	火
十七	十八	十九	廿	廿一	廿二	廿三	廿四
大ミそう	天ゑん	毋金	入ゑまし	天ゑん	月とく	月とく	日ふく
弁ゑ月	大ミそう	天あん	毋金	入ゑまし

六月大 建癸未 井宿 此南火ようう

大暑宵中晝八時四分日の出より日金 昼五十八刻余 夜四十一刻半余 穴ず六蜜 昼六十一刻 夜

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	廿	廿一	廿二	廿三	廿四	廿五	廿六	廿七	廿八	廿九	卅		
木	金	火	土	木	火	金	土	金	火	土	金																				
水曜日 八せんのおもりちろう日																															
大くもち地火	天あん冊倉つめとろう	卯は天あん冊倉天つらりしづく	天と五むの日ふくしの日めつめん	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火	大くもち地火
							初伏																								

十五 土
十六 金
十七 火
十八 土
十九 金
廿 木
廿一 土
廿二 火
廿三 金
廿四 木
廿五 土
廿六 金
廿七 火
廿八 土
廿九 金
卅 木

大ミやう月とくくしそつめとうは
弥は月くまゝ〻〻すつそうゝ
大ミやうゝゝゑ日ちのゝくふく日
弥は大ミやう大ゑ日ちろ日
弥は大ミやう天火らゝゝやく
夜四十刻 昼五十九刻半余 六ゆ六ゆ 夜半五刻半 昼五十四刻半
月とくしのちゑちゝ
天ゝやゝろゝゝゝゝ
大ミやう天あん毋倉ふく日
さゝりき天あちゝ日めつのん弥火
ちゝめ弥は天あん月とく
ふく日うまぬうつめとうゝ
弥ゝゝけんふくゝゝ
大ミやう毋倉ゝのゝく
月とく大ゑ日ちゝ日めのゝち
弥ゝゝ天火らゝゝやく
大ミやう毋倉

八月大 建乙酉 柳宿 鬼金羊

ふゝのゝゝゝゝ
ゝゝのゝのとゝのゝく

ゝゝゝ月とくくしそつめとうは
弥は月くまゝ〻〻すつそうゝ
大ミやうゝゝゑ日ちのゝくふく日
弥は大ミやう大ゑ日ちろ日
弥は大ミやう天火らゝゝやく
夜四十二刻 昼五十二刻余 六ゆ六ゆ 夜半七刻半余 昼五十五刻
月とくくしのちゑちゝ
天ゝやゝろゝゝゝゝ
大ミやう毋倉ふく日
さゝりき天あちゝ日めつのん弥火
ちゝめ弥は天あん月とく
ふく日うまぬうつめとうゝ
弥ゝゝけんふくゝゝ
大ミやう毋倉ゝのゝく
月とく大ゑ日ちゝ日めのゝち
弥ゝゝ天火らゝゝやく
大ミやう毋倉

白露八月ゝゝ朝四 二分八日の出ゝ日 毋倉ちのゝく

ゝゝゝ月とくくしそつめとうは
弥は月くまゝ〻〻すつそうゝ
大ミやうゝゝゑ日ちのゝくふく日
弥は大ミやう大ゑ日ちろ日
弥は大ミやう天火らゝゝやく
夜四十刻 昼五十刻 六ゆ六ゆ 夜半七刻半余 昼五十二刻
月とくくしのちゑちゝ
天ゝやゝろゝゝゝゝ
大ミやう毋倉ふく日
さゝりき天あちゝ日めつのん弥火
ちゝめ弥は天あん月とく
ふく日うまぬうつめとうゝ
弥ゝゝけんふくゝゝ
大ミやう毋倉ゝのゝく
月とく大ゑ日ちゝ日めのゝち
弥ゝゝ天火らゝゝやく
大ミやう毋倉

秋分八月中暮六時三分日の出ゝ日 毋倉ちのゝく

ゝゝゝ月とくくしそつめとうは
弥は月くまゝ〻〻すつそうゝ
大ミやうゝゝゑ日ちのゝくふく日
弥は大ミやう大ゑ日ちろ日
弥は大ミやう天火らゝゝやく
夜四十五刻 昼五十五刻 六ゆ六ゆ 夜四十五刻 昼五十刻
月とくくしのちゑちゝ
天ゝやゝろゝゝゝゝ
大ミやう毋倉ふく日
さゝりき天あちゝ日めつのん弥火
ちゝめ弥は天あん月とく
ふく日うまぬうつめとうゝ
弥ゝゝけんふくゝゝ
大ミやう毋倉ゝのゝく
月とく大ゑ日ちゝ日めのゝち
弥ゝゝ天火らゝゝやく
大ミやう毋倉

九月小建丙戌

星宿　星日よろ

寒露九月廿日今暁九時五分入日の出り日金　昼四十七刻半余　夜五十二刻余　穴り宝　昼五十二刻半余　夜四十七刻余

霜降九月中今暁八時八分日の出り日金　昼四十五刻半　夜五十四刻半　穴り宝　昼五十刻半　夜四十九刻半

十月大建丁亥

張宿　張月よろ

寒露十月廿日今暁八時五分入日の出り日金　昼四十三刻半　夜五十六刻半　穴り宝　昼四十八刻半余　夜五十一刻余

十三 うのむ 土
十四 うのひ
十五 ろのる
十六 ろのと
十七 きのい 火
十八 ひのれ
十九 ひのろ 水
廿 つちのと 土

小雪十月中今暁九時一分日の出り日金七 昼四十三刻半余 夜五十八刻余 穴り蜜 昼四十七刻 夜五十二刻

廿一 つちのう 土 大ゝゝ天あ月と天火ちゝ
廿二 うのし 天あんといてこめとゝ
廿三 うのこ 金 天あんちゝ日
廿四 うのむ 木 大ゝゝ天あふく日かどさそこゝみゝさは
廿五 ろのひ 天あんゝそさけつゝ
廿六 きのる 水 十方ふられ入
廿七 きのと 五む日ふく日
廿八 ひのい 土 大ゝゝうちゝ日ちゝきゝるの時
廿九 ひのね 火 ゝちゝる日

土月小 建戌子 翼宿 軫水ゝゝ

つちのろ 土 ゝゝゝる日ゝゝ
うのと 金 大ゝゝ地火けふくゝめとゝ

三 うのう 木 弥は天火ゝゝゝ

十二月大　建巳丑　軫宿　角木ようう

廿三　ろのの　いとう　金
廿四　このの　ねしろ　木　八せんのちゝめこゝくしろふ日
廿五　このの　うしのそく　木　本日　天あんふく日　ようまこう
廿六　きのの　とうこう　土　こうこつめとりあこうこう
廿七　きのの　うしろく　土
廿八　ひのの　しろこく　土　本日　大こうぶんふくうといてこう
廿九　ひのの　こくとう　土

ふつ　つちの　むま　火　本日　ちひこう天火ちうしゆく
二　ふつ　つちの　ひと　火　弥こう　大こうぶ
三　ふつ　うの　さる　木　大こうぶ冊倉こうそまいつりこう
四　ふつ　うの　とり　木　弥ひと大こうぶ冊倉大こうぶこのこちはし
五　ふつ　この　いぬ　土　本日　めつりんこうぶ本こうこう

小寒十二月廿六今曉七時七分八月の出り日金　昼四十刻半　夜五九刻半　穴り六金　昼四十六刻　夜五十四刻

六　ふつ　このの　い　火　八せんのあこうこう日ちこう日
七　ふつ　きの　ね　土　天こう日
八　ふつ　きのの　うし　金
九　ふつ　ひの　とら　火
十　ふつ　ひのの　う　火　天あんこうといてつめとうこう
十一　ふつ　つちの　しう　木　弥は天あんげんふく正月ことこうめはし
十二　ふつ　つちの　こく　木　天あん五むひふく日大こうぶ地火
十三　ふつ　うの　むま　土　ちこう日ふく日
月とくすこうこうひこう

十四　ふつ　うの　ひと　土　大こうぶ
十五　ふつ　この　さる　金　弥こう　大こうぶ冊倉
十六　ふつ　このの　とり　金

月とく五分　九時二分上の左ようめけこうめ九時八分上と右の
月は甚しく八時四分右の方ようあこうこう
十七　ふつ　きの　いぬ　火　とこうこう朝五時九分八めつりん
十八　ふつ　きのの　い　火　月とくこうこう日正月ことこうめこう
十九　ふつ　ひの　ね　土　こうこうこちのこく
廿　ふつ　ひのの　うし　土

大寒十二月中夜四時六分日の出り日金　昼四十二刻半余　夜五十八刻余　穴り六金　昼四十七刻　夜五十三刻

廿一　ふつ　つちの　とら　土　ふく日おこりすくこうひこう
廿二　ふつ　つちのの　う　土　大こうぶ天あんふく日正月ことこうめはし
廿三　ふつ　うの　うし　金　こうこう天あん月とく大こうぶ地火
廿四　ふつ　うのの　こく　金　天あん冊倉ちこう日すこうひこう
廿五　ふつ　この　むま　木　弥は天あんこうこう天あん冊倉げんふくこう
廿六　ふつ　このの　ひと　木　天あん
廿七　ふつ　きの　さる　木　十方こうぶ大こうぶこうすのこうこう
廿八　ふつ　きのの　とり　木
廿九　ふつ　ひの　いぬ　土　五むひ日めつりん
卅　ふつ　ひのの　い　土　大こうぶこうこうこう日

嘉永二年出

国立国会図書館　タイトル『南都暦』 請求記号 寄別12-6-13

ガラス使用